



# 玉名ロータリークラブ週報

2015  
2016



世界へのプレゼントになろう

R I 会長	■ K. R. “ラビ” ラビンドン
地区ガバナー	■ 野 田 三 郎
会 長	■ 鶴 田 倫 明
幹 事	■ 大 石 勉 司
広 報 委 員 長	■ 堀 本 武 司

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内  
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1 安東アパート 102 号室  
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成28年3月3日 No.2290

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanarc.org](mailto:jimu@tamanarc.org)

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

◎ゲスト

オブザーバー 井上幸様

\*ご挨拶がありました。

◎新会員紹介 ~ようこそロータリーへ~

小山倫生会員 (有) オヤマガス 職業分類: 管工事

古賀すみ代会員 ナイトクラブポーン 職業分類: クラブ

\*ご挨拶がありました。



【会長の時間】 鶴田会長

皆さんこんにちは。まずは、本日よりご入会の小山倫生様並びに古賀すみ代様ようこそ、後程、改めてご挨拶をお願い致します。また、ご来訪の井上幸様、ようこそ、今日は、ゆっくり見学して行ってください。

私にとって今日の通常例会は、2月4日以来で、とても久しぶりに感じます。

その間、韓国の馬山中央ロータリークラブ訪問と会長エレクト研修のペッツが大分であり、玉名の例会に出席できませんでした。まる一ヶ月ぶりで、今こうやって皆さんに、お会いできて「ほっと」しております。

さて、まずは2月28日の「さくらの広場植樹祭」お疲れ様でした。私は会長エレクト研修で出席できず申し訳ありませんでした。玉名市長を始め、たくさんの御来訪者の皆様にご参列頂きました。

松本実行委員長をはじめ会員の皆さんの日頃の行いのせいでしょうか、天気もよく、大変盛会の内に終えることができたと聞きまして大変嬉しく思いました。

これも、松本実行委員長をはじめ村上グループ長と各担当の皆様のご協力の賜物だったと思います。

そして、華麗な華を添えて下さった日本一の玉名女子高ブラスバンドの皆様、玉名市空手道連盟の子供たちとその保護者の皆様、インターアクトの生徒と山下先生並びにローターアクトの皆様には、大変お世話になりました。会員の皆さんもきっと大満足だったのではないのでしょうか。私自身、この様な素晴らしい事業をやり遂げる事が出来る玉名ロータリークラブの一員であることに誇りと「ロータリークラブに入会して本当に良かったな」と改めて思いました。

私の妻とアクトとしてお世話になっている娘が出席させて頂き、「記念すべきイベントに立ち会えて、とても良かった。」と感謝しておりました。

最後に、この素晴らしい事業を提案して頂きました田原50周年記念事業委員長、植樹を施工して頂いた肥後樹景の小峰様、さくらの広場の看板を作成して頂いた現ライオンズクラブ会長の安原木工所の安原様には、改めて御礼を申し上げたいと思います。

さて次に、先々週の韓国馬山中央ロータリークラブ訪問についてですが、参加者は村上50周年第三グループ長・山田司郎姉妹クラブ委員長・山口国際奉仕委員長・小関会員・田中会員と私の6人でした。

皆さん、お疲れ様でした。

まず、韓国では素晴らしい歓待を受け、白雲京会長を始め多くの馬山中央 RC の会員の皆様と友好を深める事ができました。詳しくは、山田司郎50周年姉妹クラブ委員長より後程報告があると思います。

ところで、現在、日本と韓国との間には、慰安婦問題や竹島問題など懸案事項がありますが、このような時期だからこそ、ロータリーが世界で続けてきた民間レベルでの国際平和活動に価値があるのではないかと思います。

10月22日での記念式典には、多くの馬山中央ロータリークラブの友人たちが来訪します。

歓待すべく、松本実行委員長をはじめ村上グループ長、山田司郎姉妹クラブ委員長の下みんなで知恵を絞って準備に取り組んで行きたいと考えております。会員の皆様のご協力どうぞよろしくお願ひいたします。

最後に、皆さん1人1人にお土産を預かってきておりますので、後程お配りいたします。

以上、本日は色々立ってこんでおりますので、会長エレクト研修の御報告と次年度の組織図については、今月の第三週に予定しております次年度クラブ協議会までに発表させて頂きたいと思います。

#### 【幹事報告】大石幹事

##### ○例会変更

熊本グリーン RC・・・3月14日（月）熊本北 RC との合同例会のため3月17日（木）18：30に変更

熊本西 RC・・・3月22日（火）定款だ6条第1節に基づき取り止め

3月29日（火）お花見例会のため18：30 ボルガに変更

熊本中央 RC・・・3月25日（金）定款第6条第1節に基づき取り止め

熊本江南 RC・・・3月30日（水） //

熊本菊南 RC・・・3月23日（水）は4月1日（金）18：30 樹京に変更

3月30日（水）定款第6条第1節に基づき取り止め

##### ○熊本菊南 RC 創立 30 周年記念式典のご案内がきています。

日時 平成28年6月4日（土）15：00

場所 菊南温泉ユウベルホテル

##### ○第29回熊本グループ留学生交流会のご案内

日時 平成28年4月17日（日）10：00

場所 菊池ふるさと水源交流館

#### 【委員会報告】

##### ○50周年第三グループ長 村上グループ長

快晴 微風 温暖の絶好の天気にも恵まれて、上記式典を開催する事ができました。

本格的な構想は昨年9月からの記念事業委員長 田原 豊昭君の思いからスタートして、数え切れないほどの、会議や打合せを重ねて、当日、31名のご来賓の方をお迎えしての「さくらの広場」植樹祭、記念式典が盛会に開催できました。

その後、田原委員長が怪我により残念ながら休養を余儀なくされ、松本実行委員長や鶴田会長を始めと



する全委員会の協力で準備しました。

駅前の「調整池」の周辺を中心に計33本の「ソメイヨシノ桜」と「カワズ桜」の2種類の桜の苗木（約10年物）を（有）肥後樹景さんに委託して、「さくらの広場」の看板を（株）ウッドスペースさんに依頼して、立派な樹木と看板が出来上がりました。

開花の早いカワズ桜はこの日も小さな可愛い花びらを目にすることが出来ました。

式典には玉名ロータリークラブの多くの会員が参加していただき、準備や作業、案内、運営にテキパキ進めて貰い、まさに頼りになるロータリーメンバーでした。

又、10時から除幕式までの間、玉名女子高校吹奏学部の皆様に、元気な明るい演奏を披露して貰い大きな盛上げに、貢献して戴きました。

植樹祭の様子はひまわりTVの映像や、小関会員の写真に撮られていると思います。後日楽しみにしています。今回の事業を通じて、多くの会員に参加して頂きました。又、チームワークが強化されたと強く感じました。皆様本当にありがとう御座いました。

#### ○国際奉仕委員会 山田委員長

先ほど鶴田会長が言われましたが、2月の17~18日馬山RCへ行って参りました。現地では歓迎され、おもてなしも受けました。スケジュールも決まりまして10月の22~24日の予定で来られます。自分なりに燃えてきており、会長を中心にしておもてなししたいと思っております。また、皆様のご協力もよろしくをお願いします。

#### ○広報委員会 堀本委員長

ロータリーの友の紹介をいたします。

左12ページより5年が経とうとしている東日本大震災についての記事がありまして、その中で青少年交換の事業での事、21人の高校生がオーストリアへ招待されその中の1人がウィーン国立大学の入学試験に合格されたとのサクセスストーリーがありました。

左22ページ国際ロータリー会長エレクト ジョンFジャーム氏の記事

左26ページの国際協議会レポートでの女性差別に関する記事

左33ページ玉名も提唱しているローターアクトに関する記事

以上です。

#### 【スマイル報告】深見委員長

鶴田会長・大石幹事・・・井上幸様のご来訪心から歓迎いたします。新会員の古賀様、小山様、ようこそ。

植樹祭お疲れ様でした。馬山中央RC訪問へ行かれた方、お疲れ様でした。

松本さん・・・古賀すみ代様心から歓迎いたします。高木会員の卓話ありがとうございます。

去る28日の50周年記念事業さくらの植樹祭は、皆様方のおかげで晴天に恵まれ多くのご来賓のご出席のもと、すばらしい植樹祭となりました。ありがとうございました。

渡邊知さん・・・井上様のご来訪心から歓迎いたします。高木会員の卓話楽しみです。古賀様、小山様のご入会を歓迎します。

千蔵さん・・・高木幸照会員の卓話ありがとうございます。

渡邊太さん・・・井上幸様のご来訪心から歓迎いたします。高木会員の卓話ありがとうございます。新会員のお二人ようこそ。よろしくをお願いします。先日の植樹祭お疲れ様でした。

田中さん・・・井上幸様のご来訪心から歓迎いたします。高木会員の卓話ありがとうございます。先日のさくらの植樹祭お疲れ様でした。実行委員長、委員会の皆様、立派な植樹祭をありがとうございました！！

堀本さん・深見さん・・・オブザーバー井上幸様のご来訪心から歓迎いたします。新会員の小山さん、古賀さん、ようこそロータリーへ。楽しみましょう。

山下さん・・・高木会員の卓話ありがとうございます。卓話の内容を楽しみにしていました。

志賀さん・・・井上様のご来訪心から歓迎いたします。

本田さん・・・高木会員の卓話ありがとうございます。

豊永さん・・・植樹祭参加の会員の皆様お疲れ様でした。あの若桜、来月の開花が待ち遠しいですね。

米倉さん・・・小山、古賀会員、入会おめでとうございます。高木会員、卓話お世話になります。

山田邦さん・・・新会員の古賀さん、小山さん、歓迎します。早くなじんでください。

吉岡さん・・・50周年事業植樹祭お疲れ様でした。今月の誕生日、記念日の皆様おめでとうございます。鶴田会長、大活躍の馬山のご報告楽しみにしております。

田畑さん・・・新会員の古賀会員、小山会員、入会おめでとうございます。オブザーバーの井上様ようこそ。3月度結婚祝、誕生祝の会員の皆さんおめでとうございます。

吉永さん・・・高木会員の卓話ありがとうございます。古賀様、小山様、入会おめでとうございます。娘が第一志望の高校に受かりました。

山田司さん・・・今月の誕生、結婚祝の皆様方、おめでとうございます。新会員の小山会員、古賀会員、心から歓迎いたします。

高木幸さん・・・植樹祭はリハーサル、当日と欠席しました。ソーリーです。本日の卓話よろしくお願ひします。

吉田さん・・・先日の植樹祭を欠席してすみませんでした。念願の東京マラソンを無事完走することができました。本日は、ソーリースマイルと東京マラソン完走記念と結婚記念日でスマイルさせていただきます。

松崎さん・・・すみません。仕事の都合で早退します。

前回までの累計 ￥676,890

今 回 ￥31,000

合 計 ￥707,890

【出席報告】深見委員長

本日の出席	会員数	48(41)名	欠席者	浜田 廣田 河田 中嶋 野田 小篠 小関 杉谷方 津留 浦田 上村 上田継 山口 山村
	出席数	27名		
	出席率	65.00%		
前回の出席	前回出席数	32名	前回のメイクアップ	鶴田 高木幸
	修正出席数	34名		
	修正出席率	80.95%		
出席規定適用免除者		9名		

## 【今後のプログラム予定】

3月10日（木）「幻（まぼろし）の高瀬県」小篠健一会員

## 【卓話】

「礼儀作法のお話」

高木幸照会員

### 1. お作法は「感謝」の心から

本日は礼儀作法というテーマでお話をいたしますが、主に仏前（仏壇や争議）での作法を中心にします。仏壇や葬儀では、先ず合掌、礼拝。そして読経、焼香と続きますが、作法はすべて感謝の思いから行います。

### 2. 「世界へのプレゼントになろう」

2015-2016年度国際ロータリーの会長は、スリランカ民主社会主義共和国出身の K. R. ラビンドラン氏です。今年度会長のテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。2015年8月の会長からのメッセージに下記のことばがありました。抜粋しましたので読ませていただきます。

「私たちは自らの仕事において力を抜くことを拒むべきです。特に職業やロータリーでの活動において、常に最高を目指さなければなりません。ロータリーが提供する製品は、『最高でなければ良いといえない』のです。『世界へのプレゼント』になるために最善を尽くすことを、どうか忘れないでください。」とありました。

ロータリアンは仕事やロータリー活動において、常に最高を目指し「世界へのプレゼント」になるよう最善を尽くそう、提供するものは教育・水・保健・平和であり、そして人生であると語られています。

### 3. プレゼントを贈る側も「ありがとう」の感謝の気持ちで

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン氏はスリランカの出身です。スリランカはインドの南東にある九州の約2倍弱の広さの島国で、人口は約2千人、約7割が仏教徒です。

仏教は布施という行いがあります。貧困の人に財産（お金や品物）を施し、（≡プレゼント）たり、心の貧困の人は慈悲の心、優しい心を施し、相手の悲しみに同調する心を起こします。またとても重要なことは、いただいた側は「ありがとう」と言いますが、施しをする側も「ありがとう」の心をこめて行います。プレゼントを贈る側もありがとうの感謝の気持ちで行うのが布施です。

### 4. 布施（インドのことばでダーナ）ダーナの日（2月の第2日曜日）

私の宗教（浄土真宗本願寺派）は2月の第2日曜日をダーナの日と定められています。仏教とは生涯、布施の心を持ち続けていくのですが、特にこの日は心をこめて、布施を行わなければなりません。また、布施のことを喜捨ともいいます。私の握りしめている持ち物を喜んで捨てる（施す）ということです。

### 5. 喜捨（喜んで捨てる）仏の四無量心（大慈・大悲・大喜・大捨）

しかし、私の握りしめているものを困っている人に施す行為は非常に難しいことです。手放したとしても「心残り」の思いが起り、また施された側からの感謝のことばがなければじくじたる思いが心に起こります。生まれたときから、命終わるまでにこのような煩惱という厄介なものを持ち合わせていますので始末が悪いのです。自分自身をよく知って、感謝の気持ちで行えるように努力しなければなりません。

\*礼儀作法の紹介がありました。

## 馬山中央 RC 訪問

韓国馬山 平成 28 年 2 月 17 日~18 日



## 会長エレクト研修セミナー (PETS)

大分 平成 28 年 2 月 27 日~28 日

